

# I Pネットワーク管理・人材について

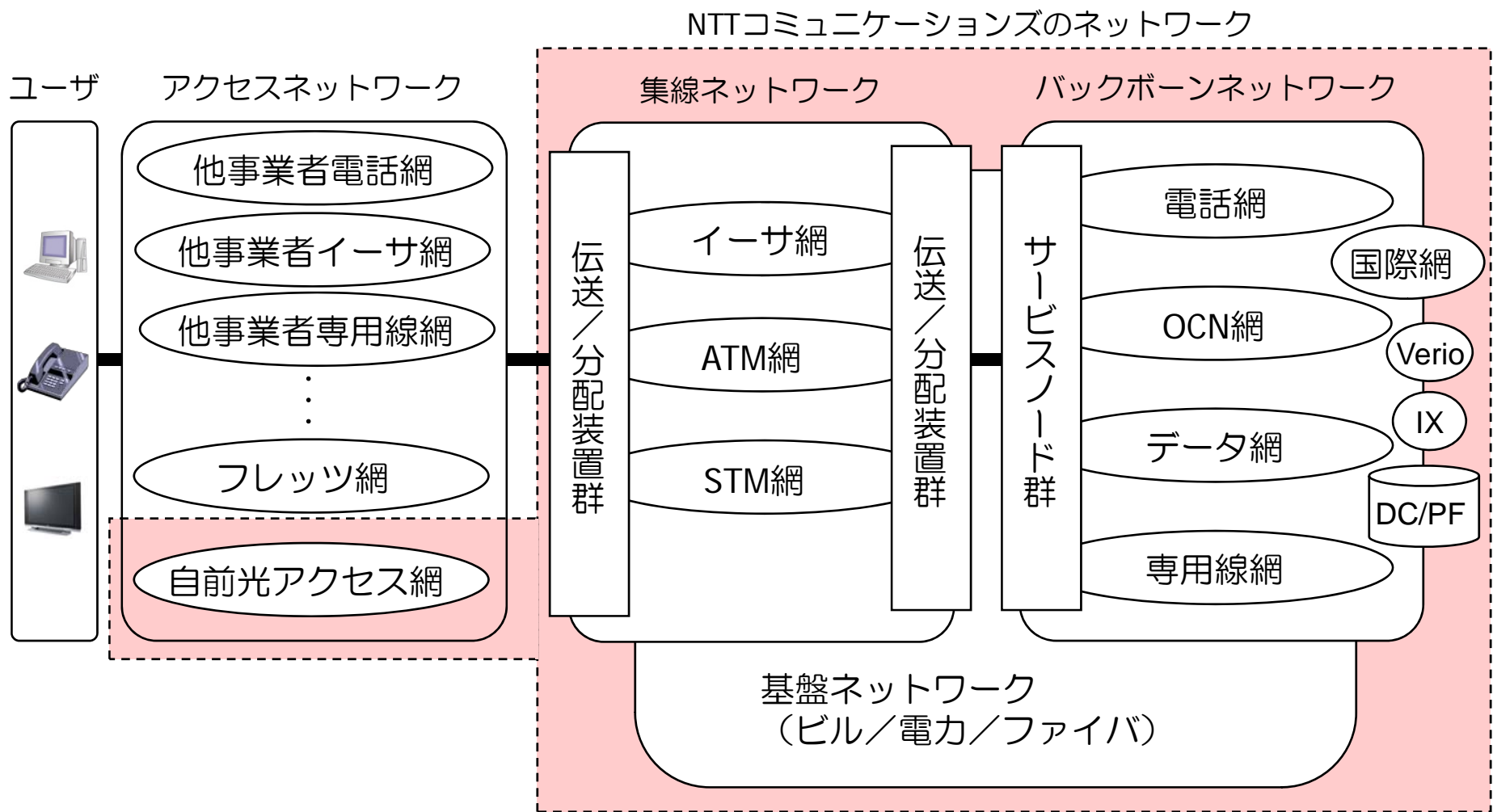
2008年 6月 10日

NTTコミュニケーションズ株式会社

# NTTコミュニケーションズの設備の概況

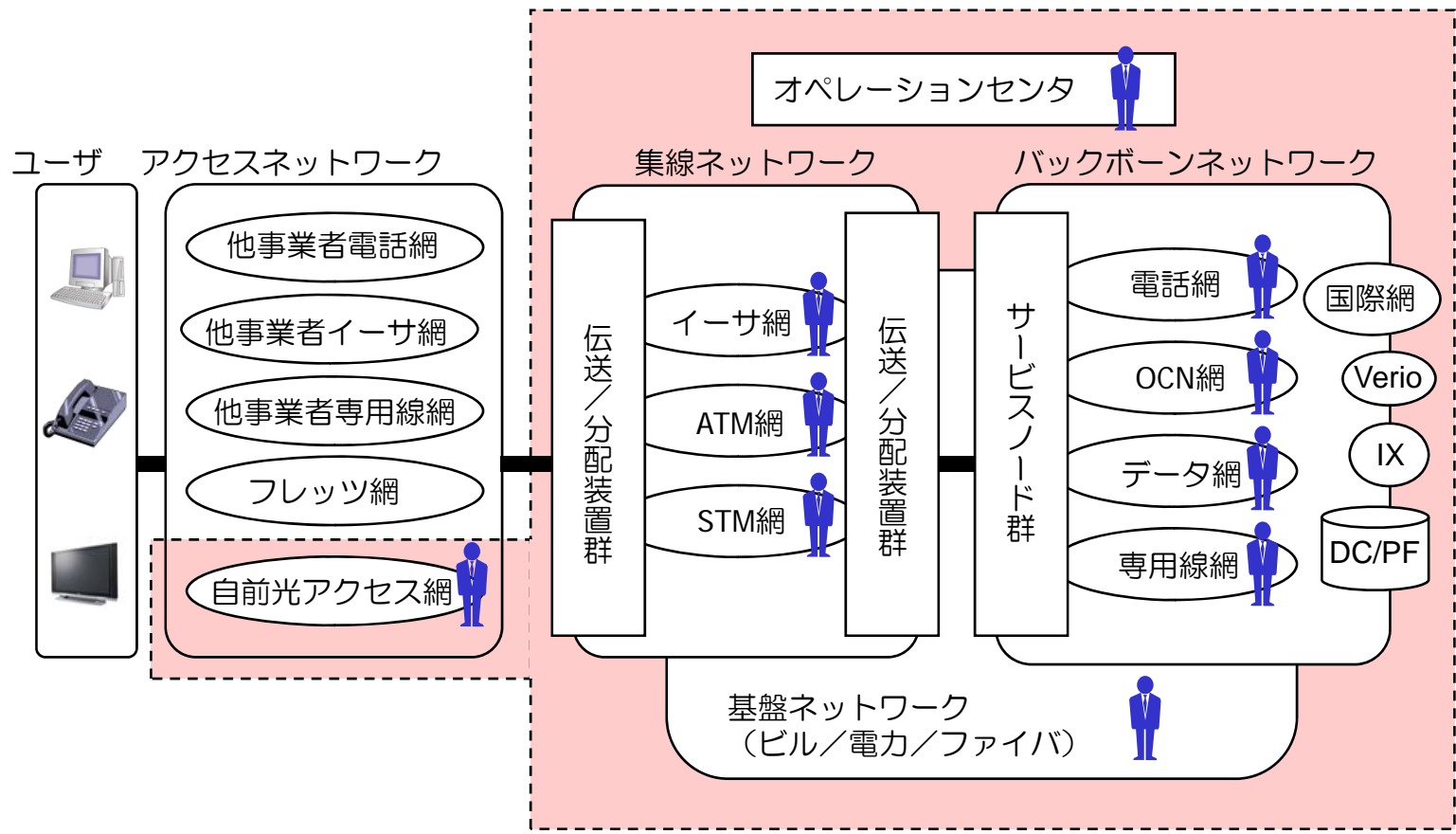


- ネットワークサービスの多様化、アクセス回線の多様化に伴い、ネットワークの設計・管理は複雑化・高度化してきています。
- 従来の電話網を構成する設備に比べて、市販品を利用するケースが増加してきていることから、潜在する不具合、設備のライフサイクル等のリスクに対して、如何に効率的に対応してネットワークの運用をしていくかが重要な課題となっています。



- 各ネットワーク（サービス）単位、及びオペレーションセンタに配置した電気通信主任技術者を中心に、各ネットワークに関する設計・工事・監視・故障対応業務を実施（一部の業務は社外に委託）しております。

 : 電気通信主任技術者
 760名（有資格者）  
20名（選任資格者）





- 基礎的なスキルを社外研修等で修得した上で、より専門性の高いスキルを社内研修やOJTで身に付けるという考え方で人材育成に取り組んでいます。
- 開発部門の検証設備を活用したり、大手町ビルに設置した現場力向上のための研修設備を活用し、現場における実践的スキル向上に力を入れています。
- 推奨資格については、受験料／更新料を会社が負担する制度を導入しています。

	設計・構築	運用・保守
<p>社内研修 (より専門性を高めるための研修)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現場力実機研修     全般の概要となるもの</li> <li>・ 各部個別研修     - プロセス毎各部で実施     - 独自の認定制度 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス別研修     - IP-VPN研修     - e-VLAN研修 等</li> <li>・ 各部個別研修     - トラブル事例分析     - 独自の認定制度 等</li> </ul>
<p>社外研修 (スキルの基礎となる研修)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル伝送システム技術</li> <li>・ ネットワーク構成技術 (ATM・SDH/SONET)</li> <li>・ IPネットワーク構築</li> <li>・ VoIPネットワーク構築、SIP基礎</li> <li>・ ベンダー系資格研修 (CISCO等) 等</li> </ul>	
<p>推奨資格</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気通信主任技術者、工事担任者</li> <li>・ テクニカルエンジニア</li> <li>・ ITIL</li> <li>・ CISSP</li> <li>・ ベンダー資格     (CISCO、MS、SUN、ORACLE、Juniper、IBM 等)</li> <li>・ .com Master 等</li> </ul>	

- ①当社では、電気通信主任技術者資格（伝送交換／線路）等の公的資格を推奨資格としつつ、社内外の各種研修、及び様々な設備あるいは業務に関する実務経験を通じて、ネットワークのIP化等の事業環境の変化に対応できる人材の育成に努めております。
- ②ネットワークの複雑化／高度化に伴い、大規模な故障が発生した際等において、網全体を俯瞰して適切な対応／統制をとる能力を有する人材が極めて重要であり、当社では主に幅広い実務経験を通じて当該人材を養成すべく努めております。

なお、インターネット端末等の設置工事を依頼された場合、通信事業者としての品質\*担保の観点から、一定の資格要件\*をクリアしたスタッフに当該工事を実施させております。

\*セキュリティ等

※インターネット検定（.com Master）【参考資料参照】

## 1. ネットワークのIP化に伴う電気通信設備の設計・管理手法の変化に伴う課題

IP網の設計・構築にあたっては、当社では電気通信主任技術者の資格取得に必要な知識・能力、及び従来の電話網で培われたスキル・ノウハウをベースに、関連する各設備の機能・構成に応じた知識等を研修やOJTにて習得することによって対応しております。

今後も技術の進展に迅速に対応可能なように、社内外研修のカリキュラムやOJTの内容等を常に見直していくことが重要であると考えます。

## 2. 新たな技術やリスク管理に対応した技術者育成の在り方について

新たな技術やリスク管理については、タイムリーな育成プログラムの作成により、研修やOJTによる知識習得と実務経験の付与が重要と考えます。

また、複雑化・高度化するネットワーク全体の構成、機能分担、各装置の特性等を理解し、大規模故障時等に迅速なサービス復旧に向け全体コントロールを行うことができる技術者が重要になってきており、幅広い実務経験等を通じて技術力だけでなくマネジメント力も備えた技術者を養成していく必要があると考えます。

## 3. 事業規模や設備の構成・機能等により求められる電気通信主任技術者のスキル（知識・能力）要件について

事業規模やサービス形態によって、必要となるスキル（知識・能力）は基本的には変わらないと考えます。

## 4. 電気通信主任技術者の在り方について

今後のネットワークの主体となるIP系装置、及びルーティング技術に関する共通的な基礎知識等を現行の試験内容（伝送交換主任技術者資格の設備管理科目等）に追加することが適当だと考えます。

# 【参考資料】インターネット検定「.com Master」について

弊社グループ会社では、お客様宅でのIP端末のセットアップ等を実施する「訪問設定サポート業務」のスタッフの採用条件として、.com Masterの取得を必須としております。（ビジネス活用イメージ※参照）

